

研修報告書No.20

県外大学病院研修医

私は平成 30 年 2 月末から 1 ヶ月間、A 病院で研修をさせていただきました。私はもともと千葉県で研修をしていますが、地域医療研修先として、千葉県内の民間病院・クリニックよりも高知県での研修の方が見分を広げられるのではないかと考え、選択させていただきました。

A 病院は高知空港や高知市内から車で 1 時間以内で行くことができ、アクセスとしては比較的良いと感じました。設備は超音波、内視鏡、CT、MRI が設置されており、一通りの検査が可能です。常勤は内科医師 5 人、外科医師 1 人がおり、当直は 1 人体制です。日中は院内での診療はもちろん、定期的に施設や診療所へ出向きます。私も上級医と共に、山の中を車で 20 分程かけて診療所に行きましたが、設備はレントゲンが撮影できるだけで、問診や身体診察だけで診療をしなければなりません。採血も可能ですが、検体を他病院に持っていくため、結果は当日には出ません。近くに薬局がないため、次回診察日に渡す分の処方も事前に申告する必要があります。大学病院でしか研修をしてこなかった私にとって、このように設備が整っていない環境というのは不安でしたが、そこで医療の本質である問診や身体診察の腕が磨かれると感じました。また、診療所では対応できない緊急疾患に出くわした時には、一刻も早く病院に送るという判断力も培われます。

休日にはレンタカーを借りて四国観光を楽しみました。私がいた A 病院は四国の真ん中に位置するため、愛媛、香川、徳島まで高速道路を使ってそれぞれ 1 時間 30 分程で行くことができます。各地の自然豊かな絶景ポイントや城をめぐる、海産物などのグルメは四国ならではの魅力がたくさん詰まっていました。高知県は千葉県よりも高齢化が進んでいますが、このような豊かな自然環境や食生活の影響か、ご高齢でも ADL がしっかりされている方が多いと感じました。

1 ヶ月間の地域医療研修でしたが、研修もプライベートも非常に充実しており、見分を広げるという当初の目標を達成できたのではないかと感じます。今回の研修で関わった方々に感謝の意を表したいと思います。大変お世話になりました。